

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		
事務事業名	自主防災組織等育成事業(自助・共助力の強化)		担当課名 危機管理課
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
<p>■目的</p> <p>防災訓練等を通じて地域防災力の向上を図る。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○自主防災組織カバー率 98.0%</p> <p>【達成値(R5実績値)】</p> <p>○自主防災組織カバー率 98.0%</p>	<p>■具体的取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座 ・避難行動要支援者説明会 ・土砂災害警戒区域の対象地区による防災まち歩き訓練 ・防災講演会 ・防災土育成講座受講補助金 ・家具類転倒防止対策促進事業 ・市全体での防災訓練 ・災害ボランティア運営訓練 ・各自治会防災マップの更新 <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 1,628千円 ・委託料 1,005千円 ・負担金 7,588千円 <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座 8回 ・避難行動要支援者説明会 9回 ・土砂災害警戒区域の対象地区による防災まち歩き訓練 1回 ・防災講演会 1回 ・防災土育成講座受講補助金 3名 ・家具類転倒防止対策促進事業 2世帯 ・市全体での防災訓練 1回 ・災害ボランティア運営訓練 2回 ・各自治会防災マップの更新 180自治会 	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>これまで行ってきた防災訓練や出前講座等により、令和4年度に実施したアンケート(1,200人回答)で防災活動は自分で行う、または地域で行うとの回答が約40%あり、防災は行政が行うとの意識から、自助・共助が大切との意識に変わってくるなど、一定の効果が得られている。</p> <p>令和5年度には、自治会単位の防災マップの更新のために、自主防災組織や自治会等で避難経路・避難所及び危険箇所の選定を行ってもらい、自助・共助の向上が図れた。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>実際に訓練することや講演会に参加することは、情報の共有や市民の防災意識・知識の向上を図るうえで最も効果的である。出前講座、説明会、講演会など多岐にわたり啓発を図れたが、今後は、指定避難所ごとに避難所運営マニュアルを自主防災組織等と協議し作成していく。</p>

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。